

# 第八回 博多ZEN塾

『都市(まち)づくりにおける文化の役割 vol.VI』

## 『伝統文化の再生を語る』

日本の現代文化が世界で再評価される中、日本の生活に密着した伝統文化も注目を浴びています。中でも伝統工芸は長年にわたり受け継がれている技術や技が用いられた表現の事ですが、①熟練した技が必要②手工業である③日常生活で使われている④代々長い歴史があるというような特徴を持っています。一方、技術の習得に長い時間がかかる為「若い後継者の不足」「原材料の不足(国内)」「値段が高い」、近年では国や自治体からの補助に守られている現状があり、産業そのものが守りの状態に陥ってしまい、「革新と挑戦意識の低下」が問題視されるに至っています。

今回のテーマは「伝統文化の再生」。ゲストには芸人としてデビューし、映画では数々の賞を受賞、さらには画家として、陶芸家として様々な個展を各地で開催するなど、幅広い分野で多彩な才能を発揮している片岡鶴太郎氏をお迎えします。地元側としてゲストにお呼びしたのは人形作家の中村信喬氏と聖福寺133代住職の細川白峰老師をお迎えします。コーディネーターを富山大学芸術文化学部教授の伊東順二氏にお願いして、日本の伝統文化の未来と可能性について討論します。

### 第一部：対談『伝統文化の未来』

片岡 鶴太郎、伊東 順二

### 第二部：座談会『再生する工芸と心』

パネリスト：片岡 鶴太郎、中村 信喬、細川 白峰、伊東 順二  
(コーディネーター)

日時：5月14日(土) 14:00～16:30 (開場 13:30)

場所：聖福寺方丈 福岡市博多区御供所町6-1

定員：先着150名

※要事前申込。当日席に余裕がある場合に限り当日受付を行います。

参加費：1,000円

※当日払い。

博多ZEN塾とは、一一九五年に栄西禪師を開山として創建された日本最初の禪寺である聖福寺に、様々な文化人を招いて実施する文化塾です。

□ プログラム

講演会

開場 13:30  
14:00 ~ 16:30  
※途中休憩有り

第一部 対談『伝統文化の未来』

片岡 鶴太郎 (俳優 / 画家)

伊東 順二 (富山大学芸術文化学部教授 / プロジェクトプランナー / 美術評論家)

第二部 座談会『再生する工芸と心』

パネリスト: 片岡 鶴太郎 (俳優 / 画家)

中村 信喬 (人形作家)

細川 白峰 (聖福寺住職)

伊東 順二 (富山大学芸術文化学部教授 / プロジェクトプランナー / 美術評論家)  
\* 進行・コーディネート

□ パネリストプロフィール

片岡 鶴太郎 Tsurutaro Kataoka



俳優、画家。

本名・荻野繁雄。1954年東京都西日暮里に生まれる。幼い頃より、役者に憧れ、高校を卒業後、片岡鶴八に弟子入りする。テレビのバラエティー番組などの出演を重ね現在はドラマ、映画など様々なメディアで活躍し日本アカデミー賞最優秀助演男優賞、ブルーリボン助演男優賞などを受賞している。1988年にはプロボクシングのライセンスを取得した。画家としては、1995年初の個展「とんぼのように」開催以来、全国各地で開催された個展はいずれも好評を博す。また、2001年6月パリでの海外初の個展「紅蜻蛉」でも多くの来場者を魅了した。1998年に群馬県草津に片岡鶴太郎美術館、2002年には石川県山中、佐賀県伊万里に片岡鶴太郎工芸館、2003年7月には福島県飯坂に片岡鶴太郎美術庭園を開館させた。2003年7月～9月にはNHK趣味悠々「鶴太郎流墨彩画塾」、2004年4月～5月には「新 鶴太郎流墨彩画塾」、2005年7月～8月には「続 鶴太郎流墨彩画塾」の講師出演の一方、小田原駅構内壁画の原画や山梨県立病院エントランスホールの陶板「鯉燦燦」(36枚組)、国際医療福祉大学附属熱海病院内の作品「熱海の幸」(2005年7月完成の新病院内)、2005年10月28日には京都・善峯寺へ100畳の座敷に襖25面、長さにして26メートルに及ぶ大作「遊鯉龍門圖」(ゆりりゆうもんず)を奉納するなど幅広い分野で多彩な才能を発揮している。

細川 白峰 Byakuhou Hosokawa



第133世聖福寺住職  
専門道場師家

1947年長野県生まれ。1970年花園大学卒業後、1987年まで平林寺専門道場(埼玉県新座市)にて修行。玉川寺(長野県飯田市)住職を経て、1997年より聖福寺住職を務める。2006年に九州国立博物館文化財保存修復施設運営委員委嘱。

中村 信喬 Shinkyō Nakamura



人形作家

1957年、2代目の人形師である中村衍涯氏(福岡県重要無形文化財)の長男として福岡に生まれる。日本伝統工芸展や伝統工芸人形展など数々の工芸展、人形展にて賞を受賞。作品は肖像、大宰府天満宮の管公像や御神牛像、博多祇園山笠の人形なども手がける。現在、九州産業大学芸術学部彫刻科講師として教鞭を執る。

伊東 順二 Junji Ito



富山大学芸術文化学部教授  
プロジェクト・プランナー  
美術評論家

1953年長崎県生まれ。早稲田大学仏文科大学院修士課程修了。アート、音楽、建築、都市計画など分野を超えたプロデュースを多数手がける。'95年「第46回ベネチア・ビエンナーレ」日本館コミッショナー、'97年「日本文化会館柿落とし企画「デザインの世紀」展コミッショナー。'00年～'01年「文化庁メディア芸術祭企画展」プロデューサー。'08年～「金屋町楽市」実行委員長。'09年～「ワールド日本海ママチャリラリー」プロデューサー。前長崎県美術館館長。富山市政策参与。東京芸術大学大学院非常勤講師。

○ お申込要領

住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかにてお申込下さい。お申込確認後、入場整理券をお送りします。参加費は当日受付にてお支払いください。

先着150名様とさせていただきます、定員になり次第締切とさせていただきます。

※頂いた個人情報につきましては、適切に管理し目的以外に使用いたしません。

○ お申込・お問合せ先

財団法人 福岡文化財団 博多 ZEN 塾係

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-18

TEL: 092-473-6777 FAX: 092-473-6850 Eメール: seike@peace.ocn.ne.jp

